

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	令和4年度第2回入間市都市計画審議会
開 催 日 時	令和4年11月14日(月) 午後3時00分 開会 ・ 午後3時55分 閉会
開 催 場 所	市役所C棟5階 501会議室
議 長 氏 名	入間市都市計画審議会 会長 山畑雅浩
出席委員(者)氏名	中島敦夫、貫井富夫、齋藤良徳、山畑雅浩、加藤喜代江、轟 涼 平林佳代子、山岸一博、押木 稔、野瀬秀隆、安道佳子、 池島 司、野口哲次
欠席委員(者)氏名	西澤弥生、細田智也
説明者の職氏名	主査 高橋佐知子
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	1 開 会 2 会長あいさつ 3 市長あいさつ 4 諮 問 5 議 題 (1) 諮問事項 ・入間市都市計画マスタープランの一部改定について 6 答 申 7 そ の 他 8 閉 会
非 公 開 理 由	—
傍 聴 者 数	1人
配 布 資 料	1 次第 2 入間市都市計画審議会委員名簿、幹事及び職員名簿 3 入間市都市計画マスタープラン(別冊)[案]・・・資料1 4 入間市都市計画マスタープランの一部改定・・・資料2 5 入間市都市計画マスタープランの一部改定 金子地区説明会に おける主な意見等の概要と市の考え方・・・資料3 6 入間市都市計画マスタープランの一部改定[案]に対して寄せら れた意見等の概要と市の考え方・・・資料4
幹 事	企画部長 岩田 正博 上下水道部長 谷田部 昭人

事務局職員職氏名	都市計画課 課長 大津征児、主査 高橋佐知子、主任 大野裕太 都市整備部 部長 平沼宏之、次長 吉野敬司、参事 西川 旭、 副参事 黒田 守
会議録作成方法	要点筆記

会 議 録 (2)

議 事 の 概 要 (経 過) ・ 決 定 事 項

■ 審議会の会議録に署名する委員については、加藤喜代江委員を指名した。

■ 議題

○ 諮問事項 (1 件)

・ 入間市都市計画マスタープランの一部改定について

■ 答申

○ 諮問事項の 1 件について、諮問内容のとおり異存なしとの答申を受けた。

■ その他

○ 審議会の報酬及び費用弁償の支払い方法等について

○ 今後の審議会の予定について

審議会を開催する必要がある場合は通知でお知らせする。

会 議 録 (3)

意見・質問者	意見・質問内容
	<p>(1) 諮問事項</p>
	<p>○入間市都市計画マスタープランの一部改定について</p>
野口委員	<p>資料3、資料4の市民から寄せられた意見の取り扱いについてどのように考えているのか。農地の保全に関しての質問については、個別に回答した方がよいのではないか。</p>
都市計画課長	<p>基本的には意見等を考慮し、計画の中に反映していく。また、農地の保全に関しては、資料4 (NO. 3-3) のとおり、農地との健全な調和を図りつつ、個別具体的な対応については今後検討する。</p>
安道委員	<p>市の方向性について、市民に改めて説明は行わないのか。</p>
都市計画課長	<p>今後、事業の進捗に合わせて、市民に対し丁寧な対応を行いたいと考える。</p>
貫井委員	<p>事業の概要をわかりやすく住民に説明していただけるとありがたい。</p>
	<p>(意見)</p>
齋藤委員	<p>総合計画の変更在即して、マスタープランも変更するという理解で良いのか。また、他に都市計画に影響する変更はないのか。今後事業が進む中でどのような手続きを行う予定なのか伺いたい。</p>
都市計画課長	<p>総合計画の変更在即して、青梅インターチェンジ北側の部分を工業系土地利用推進エリアとして位置づけた内容のみであり、これ以外の変更はない。また、今後の手続きについては、事業の進捗に合わせて区域区分や用途地域の変更、地区計画の設定などを進めていく。</p>
野瀬委員	<p>情勢を踏まえた、先見性のある都市計画を行政に反映してもらいたい。</p>
都市計画課長	<p>マスタープランは、令和10年を一つの見直しの目安としているが、法の改正や社会情勢の変化等を踏まえ、必要性に応じて改定する。</p>
貫井委員	<p>青梅インターチェンジ北側の農地部分を選定した理由を伺いたい。</p>
都市計画課長	<p>資料3 (NO. 3) のとおり、圏央道の整備効果、あるいは地理的な優位性などを総合的に考慮し設定した。加えて、隣接する青梅市でも当該エリアの工業系土地利用を推進していることから、より多く、より好条件で</p>

<p>貫井委員</p>	<p>の企業誘致が可能となり相乗効果も期待できる。</p> <p>お茶の産業と景観を守る方針があるにも関わらず、どうしてお茶畑をつぶして産業系土地利用を図る場所に選定されたのか。</p>
<p>都市計画課長</p>	<p>ある程度まとまった土地が必要なことや、インターチェンジが近くにあり、物流拠点の整備を図るには利用度が高い場所と考えられることも選定した理由の一つと認識している。</p>
<p>貫井委員</p>	<p>インターチェンジの西側から狭山ゴルフの間の部分を工業系土地利用として開発すればよかったのではないかというのが感想である。</p>
<p>山岸委員</p>	<p>市として農地を工業系土地利用するということは、税収の面が大きいのではないかと考える。転換をしなければいけないところまで入間市は厳しい状況なのか。</p>
<p>都市計画課長</p>	<p>雇用の創出や税収の確保は重要であり、一自治体として将来的に必要な整備と考える。</p>
<p>山畑会長</p>	<p>耕作を続けたい人には代替地を用意するのか。</p>
<p>都市計画課長</p>	<p>立地する企業ニーズや農業の土地利用のバランスを図りながら事業を進めていきたい。</p>
<p>中島委員</p>	<p>金子地区、木蓮寺地区をみると高齢化が進んでおり、農地を手放す人が増えている。休耕地が増えるのが懸念されている。具体的に、どのくらいで構想ができるのか。</p>
<p>都市整備部参事</p>	<p>現在は農業振興地域であり、市街化区域編入を図るために県等との調整が必要となってくる。この調整に、他の自治体の状況を見ていると2年、3年かかっている状態である。市としてはこちらの事業を早期に実現したい思いはあるが、なかなかスケジュールが示しにくい状況であることを理解いただきたい。</p>

山畑会長	他に意見がなければ、諮問のとおり了承することに決定したいと思うが、よろしいか。
委員一同	異議なし
山畑会長	異議なしと認め、この件については諮問のとおり了承することとする。

議事の内容・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

〆年 〇月 〇日

議 長 の 署 名

山畑 雅 浩

議長が指名した者の署名

加藤 喜代江